

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	次世代アスリート特別強化推進事業		<b>担当部署</b>	スポーツ・青少年局		<b>作成責任者</b>	競技スポーツ課長 杉浦 久弘	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成21年度		<b>担当課室</b>	競技スポーツ課				
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	XII-3 我が国の国際競技力の向上				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	—		<b>関係する計画、通知等</b>	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定) スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定)				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	2012年のロンドンオリンピック及び2016年のリオデジャネイロオリンピック競技大会のメダル獲得に向けてナショナルコーチ及びアシスタントナショナルコーチを配置し、特別強化プランを実施する。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	2012年のロンドンオリンピック及び2016年のオリンピック競技大会でのメダル獲得に向けて、JOCの評価ランク等を参考に、メダルの獲得が期待できる19競技(柔道、水泳、レスリング、体操、陸上競技、サッカー、セーリング、テニス、卓球、自転車、フェンシング、バドミントン、トライアスロン、ホッケー、ウエイトリフティング、ライフル射撃、アーチェリー、カヌー、ハンドボール)を選定し、次世代のトップアスリートを育成するための中・長期的プランに基づく強化活動全般を統括するナショナルコーチ及び、より実働的に強化に取り組むアシスタントナショナルコーチを設置することにより、競技団体のさらなるレベルアップを図る。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	-	-	-			
		繰越し等	-	△8	8			
		計	530	2,404	402	394	394	
	執行額	530	2,404	402				
	執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	オリンピック競技大会における過去最多を超えるメダル獲得数	成果実績	メダル獲得数			冬季:5		夏季:38
		達成度	%			45.5%		
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	オリンピック競技大会でメダルの獲得が期待できる競技団体数	活動実績	競技団体数		—	18	19	—
		(当初見込み)			( 18 )	( 18 )	( 18 )	
<b>単位当たりコスト</b>	ナショナルコーチ設置1競技団体当たりのコスト (20,748,580円/1競技団体)		算出根拠	単位当たりコスト=平成23年度次世代アスリート特別強化推進事業執行額(394,223,016円)/ナショナルコーチ設置競技団体数(19競技団体)				
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費、スポーツ振興事業委託費	394百万円	394百万円					
	計	394百万円	394百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、スポーツ立国戦略の「ジュニア期からトップレベルに至る戦略的支援の強化」においてその必要性が明記されるなど、政策の優先度が極めて高い事業であり、また、トップアスリートの活躍は、国民に誇りと喜び、夢と感動などをもたらすものであり、広く国民のニーズがある事業である。なお、オリンピック競技大会における過去最多を超えるメダル数の獲得といった事業目的を達成するためには、統括競技団体及び中央競技団体との連携を図りながら事業を進めることが重要であることから、国が総合的に推進していく必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出(委託)先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で公募(企画競争)を実施しており、その妥当性や競争性を確保しているところ。 なお、委託事業の契約及び委託額の確定手続きに当たっては、事業経費の費目・用途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っているところである。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	民間団体に対する委託事業として実施しているが、統括競技団体と協議し、効率的かつ実効性の高い運用を行っているところ。 また、当該事業は「スポーツ立国戦略」に基づき、オリンピック競技大会における過去最多を超えるメダル数の獲得といった定量的な目標値を設定した上で実施しており、自己評価を行うなど、着実な実施に努めている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算の執行状況に係る点検方法については、委託先団体から提出される委託事業完了報告書、証拠書類(賃金出納簿、見積書、納品書、請求書、領収書等)により適切な執行がなされているか、検査を行った。</li> <li>・資金の流れ、用途の点検方法については、定例的に事務担当者との面接を実施し、事業の進捗状況と経費支出状況を聴取することで、適切な執行がなされているか確認を行った。</li> <li>・活動実績に係る点検方法については、委託先団体から提出される委託事業完了報告書により、事業の実施内容や目標の達成度合いについて確認している。</li> <li>・事業成果としては、新たに2競技のナショナルコーチを配置し、オリンピックでのメダル獲得に向けた強化体制が整備された。</li> <li>・本事業により、20夏季競技に対しナショナルコーチを配置し、オリンピック競技大会に向けた中・長期的な選手強化を実施しているが、冬季競技団体からもナショナルコーチ配置の要望があるため、限られた予算の範囲内でいかに効果的にナショナルコーチを配置するかが課題となっており、事業内容の改善を実施する必要がある。</li> </ul>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業評価の観点:この事業は、オリンピック競技大会のメダル獲得に向けてナショナルコーチ及びアシスタントナショナルコーチを配置し、特別強化プランを実施する事業であり、予算執行状況の観点から検証を行った。</li> <li>2. 所見:当該事業は、計画通りに予算執行されているが、更なる事業の効率化を目指し、積算単価を再検証するなど、引き続きコスト削減に努めるべきである。</li> </ol>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	平成25年度概算要求において、旅費・借損料・会議費の積算単価等を見直し、概算要求に▲1百万円反映した。		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
スポーツ基本計画について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm</a> スポーツ立国戦略について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</a> スポーツ振興基本計画について: <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm</a>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0366	平成23年行政事業レビュー	0353

文部科学省  
402百万円

職員旅費0.2百万円を含む

2012年のロンドンオリンピック及び  
2016年のリオデジャネイロオリンピック  
競技大会のメダル獲得に向けてナショナル  
コーチ及びアシスタントナショナルコー  
チを配置し、特別強化プランを実施す  
る。

【公募・委託】

A. 次世代アスリート特別強化推  
進事業: 394百万円  
(公財)日本オリンピック委員会

柔道、水泳、レスリング、体  
操、陸上競技、サッカー、卓  
球、フェンシング、バドミント  
ン、テニス、ウエイトリフティ  
ング、自転車、セーリング、ホッ  
ケー、ライフル射撃、トライア  
スロン、ハンドボール、カ  
ヌー、アーチェリーの19競技  
について、強化活動全般を  
統括するナショナルコーチを  
配置。

【随意契約・再委託】

B. (株)経理秘書/OAG社労務  
士事務所  
1百万円

ナショナルコーチの社会保険加  
入手続き及び相談業務、給与  
計算等

【公募・委託】

B. チーム「ニッポン」マルチ・サ  
ポート事業: 8百万円  
(独)日本スポーツ振興センター

トップレベル競技者に対し  
て、スポーツ医・科学、栄養  
学等を活用した多方面から  
の専門的かつ高度な支援を  
包括的に行うとともに、競技  
用具・トレーニング機器など  
の研究開発を実施する。

※東日本大震災の影響によ  
り、平成22年度から23年度  
へ事故繰越となった部分の  
執行

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)(単  
位:百万円)

※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない。

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.(公財)日本オリンピック委員会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	ナショナルコーチ等賃金	350			
社会保険料	ナショナルコーチ等社会保険料	40			
旅費	国際大会等視察	1			
再委託費	ナショナルコーチの社会保険加入手 続き及び相談業務、給与計算等	1			
その他	ナショナルコーチ等定期健康診断料、 身分証明書印刷、会議費等	2			
計		394	計		0
B.(独)日本スポーツ振興センター			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
設備備品費	6分力天秤計測システム	7			
その他	消耗品費、一般管理費(上記経費(消 耗品含む)の9.76%)	1			
計		8	計		0
C.(株)経理秘書/OAG社労務士事務所			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託料	ナショナルコーチの社会保険加入手 続き及び相談業務、給与計算等	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 支出先上位10者リスト

### A.次世代アスリート特別強化推進事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(公財)日本オリンピック委員会	19競技について、強化活動全般を統括するナショナルコーチを配置	394	企画競争	—

### B.チーム「ニッポン」マルチ・サポート事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)日本スポーツ振興センター	スポーツ科学・医学・情報戦略など多方面からの専門的かつ高度な支援を実施	8	企画競争	—

### C.ナショナルコーチの社会保険加入手続き及び相談業務、給与計算等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)経理秘書/OAG社労務士事務所	ナショナルコーチの社会保険加入手続き及び相談業務、給与計算等	1	随意契約	—